

# 興道会だより

米沢仏教興道会 〒992-0042 米沢市塩井町塩野1476-1 興道北部保育園内 TEL0238-40-0044 FAX0238-37-8399 発行責任者/玉木龍晃



興道南部保育園 新園舎

この度、平成二十四年・二十五年度保育所緊急整備事業費補助金（山形県安心こども基金特別対策事業）の支援を受け、興道南部保育園の新築移転の運びとなりました。平成二十六年二月二十四日保育開始し、翌日、旧南部保育園園舎から御本尊様の遷座・供養を勤めることが出来ましたことは、これまで準備・協力して頂きました関係者・職員の方々の労に深く感謝申し上げます。

お釈迦様は「心地観経」というお経のなかで、「父母の恩・一切衆生の恩・国王の恩・三宝（仏・法・僧）の四つ恩のおかげで我々が生きていける。従ってその恩に報わなければならない。」と説かれています。たくさん恩の大きな力で、この度、立派な建物が建ったわけです。

大正十三年五月、まだ社会保障の確立されていない時代、土地を提供し、浄財を喜捨して下さった市民の方々の善意のおかげで、門東町上ノ町に興道南部保育園の前身、興道第三幼稚園として設立されました。先人たちの苦勞の系譜に現在の私共があると思えば、なお一層の社会要求に応じられるよう努力すべきと感じております。

働く保護者様が安心して仕事に専念できるようにお子さんを預かる当事者として責任と任務の重さを感じながら、新しい園舎に明るい風を吹き込んで盛り立てていくことが努めであるといえましょう。皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



米沢仏教興道会 会長  
玉木 龍晃

## 興道南部保育園園舎完成によせて

### 平成26年度 事業計画(案)

4月 正会員会総会

6月14日(土) 第90回 花まつり

■時間/14:00~ 於: 米沢市市民文化会館

9月 正会員会

12月中旬 歳末助け合い募金(ののさま募金)

平成27年

1月下旬 正会員会・新年会

3月1日 機関紙「興道会だより」第13号発刊

※その他、花まつり関係事業、幹事会、編集委員会等を開催。

### 平成25年度 事業報告

正会員会総会 ..... 於: 招湯苑

■とき/平成25年4月11日(休) ■時間/18:00~

第89回花まつり ..... 於: 米沢市市民文化会館

■とき/平成25年6月8日(土) ■時間/14:00~

臨時正会員会 ..... 於: 本部研修室

■とき/平成25年8月21日(休) ■時間/15:00~

歳末助け合い募金(ののさま募金) ..... 於: 本部研修室

■とき/平成25年12月17日(火) ■時間/10:00~

正会員会・新年会 ..... 於: 志ん柳

■とき/平成26年1月29日(休) ■時間/18:00~

機関紙「興道会だより」第12号発刊

■とき/平成26年3月1日(土)

※その他、花まつり関係事業、幹事会、編集委員会等を開催。



米沢仏教興道会 幹事長 村田 恒生



先日、人気アニメ『サザエさん』の父親役、磯野波平の声優さんが亡くなられました。

私も、我が家の子供たちも小さいころから日曜日の夕方六時三〇分になると、休日が終わってしまうもの悲しさとともに、楽しみに『サザエさん』を見続けています。

その磯野波平の声優さんは、『サザエさん』の収録の場でも大きな存在となり、みんなを見守ってきた親父そのものだったといえます。古き良き昭和の理想の親父像と言われる波平ですが、昨今はイクメンと呼ばれる育児に大変協力的な親父や友だち感覚で一緒に過ごす親父も現れてきています。自分は子供たちを大事に思い、表現方法は違えども子供の成長を温かい目で見守る点では変わりません。子供や家族にとって遠くから近からずいつも見守っている父親として大きな存在でありたいと思っています。

また、「次に収録で会えることが当たり前と思っていた」とサザエさんの声優さんは話していました。当たり前と思っていたからこそ急にいなくなった時の戸惑いと悲しさ、どうしようもない虚無感はこの世において誰もが感じたことがあるのではないのでしょうか。

いつも側にいるからこそ気付かない、相手を大切に思う気持ち、そして感謝の心を持ちながら生活していきたいものです。

一期一会とよくいいますが、この今一瞬一瞬も、二度とない唯一無二の時ととらえ、大事に過ごしてみたいと思った：のニュースでした。



十二番如意輪観音 東寺町 極楽寺  
 ごくらくは はるけきほどとおもいに  
 ねがいちかき みくにとぞきく



三十三番聖観世音 大町 熊野堂  
 ふだらくや ねがいをかけよみくまの  
 きたりむかいん みだのさんぞん



十六番如意輪観音 桶屋町 大正寺  
 さいこくを こごにうつしてみそじみつ  
 ぼよつの 五にしむすぶうれしき



十三番聖観世音 今町 元極楽寺(現町内)  
 むかしより たつともしらぬいままらの  
 くぜの ちかいあらたなりけり

### 観音霊場巡り

最終回

観音信仰は古くからあるが、衆生が日頃出会うあらゆる災難や苦難が、ただ菩薩の名前を唱えるだけで即座に救われるという七難七生の利益の信仰は庶民の中に深く入り込んだ。

又、衆生の苦難に菩薩がさまざまに化身して示現するという三十三身説は、観音霊場三十三カ所の遍路となって広く流行した。この近くでよく知られているのは、最上三十三観音や置賜三十三観音霊場がある。しかし、地元の米沢三十三観音霊場もあることを知っている方が少ないのは、残念なことである。

浅からぬ歴史のある霊場を埋もれさせるのは悔び難く、せっかくなある資料を以て認識を新たにしたいと思う。最終回は四ヶ所を紹介したいと思う。

東寺町 極楽寺

大町 熊野堂

大町 熊野堂

## 興道南部保育園のあゆみ



新園舎の写真



旧園舎の写真



旧園舎の写真



新園舎落成式 記念写真

### ～あゆみ～

大正13年5月	興道第三幼稚園として設立	昭和41年10月	園舎新築 定員120名
昭和6年4月	興道第一保育園と改称	昭和61年4月	定員90名
昭和23年5月	児童福祉施設として許可	平成24年1月	東日本大震災福島原発事故により避難児童保育のために分園『光』を開所定員20名
昭和23年8月	興道南部保育園と改称	平成26年2月	新園舎移転となる。
昭和37年4月	増築工事 定員90名		

子どもたちの健やかなる 成長を願って

興道南部保育園 園長 菊池道喜



いよいよ、三月一日付で南米沢駅の北向かいに移転開園することになりました。米沢仏教興道会の各御寺院様はもちろんのこと、この事業に携わって下さった関係各位の方々には、ご理解ご支援を頂きます。また、長年この地で保育活動を展開してきた期間、近隣の皆さまには常に温かく見守って頂き、無事に過ごせたこと、本当にお世話になりました、ありがとうございます。

既に二千五百五十名ほどの卒園児を送り出し、創立されてから九十年近い本園の歴史の中で三度目の大きな引越です。ここ数年、0・1・2歳児の保育需要の割合が急速に高まってきている中、0歳からの保育の重要な役割とその質の維持向上に力を注いでいる状況です。また、米沢市内で要望が高まっている「病児保育」を新しく始めます。

これからの保育は、働く保護者のためもさることながら、保育所を軸にして地域で子どもたちを支えていく時代に入っています。目まぐるしく複雑多岐になっていく社会の中で、ますます人間の心と心の繋がりが大切です。そのために、「ありがとう」という感謝の気持ちを育む保育を土台にして、子どもたちの健やかなる成長過程を見守れるシステム作りをしていくつもりです。

子どもたちの姿が、明るく楽しく元氣よく、笑顔あふれる園に……今後とも、ご厚情賜りたくよろしくお願い申し上げます。

## 歳末募金御礼ののたま募金

今年も歳末助け合い募金(ののたま募金)にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成二十五年十二月十七日に当本部研修室に於いて、ののたま募金の受付を行いました。大変お忙しい中、会員御寺院様をはじめ、各保育園・老人ホームの利用者と職員の皆様方から心温まる浄財をいただき、左記の金額となりました。

お預かりした浄財は、同年十二月十九日に玉木会長より米沢市社会福祉協議会を通じて、米沢市内の福祉施設や団体・支援を必要とする世帯に届けられます。ご協力いただきましたこと重ねて御礼申し上げます。

合掌

募金浄財総額 一一六、一二二五円

